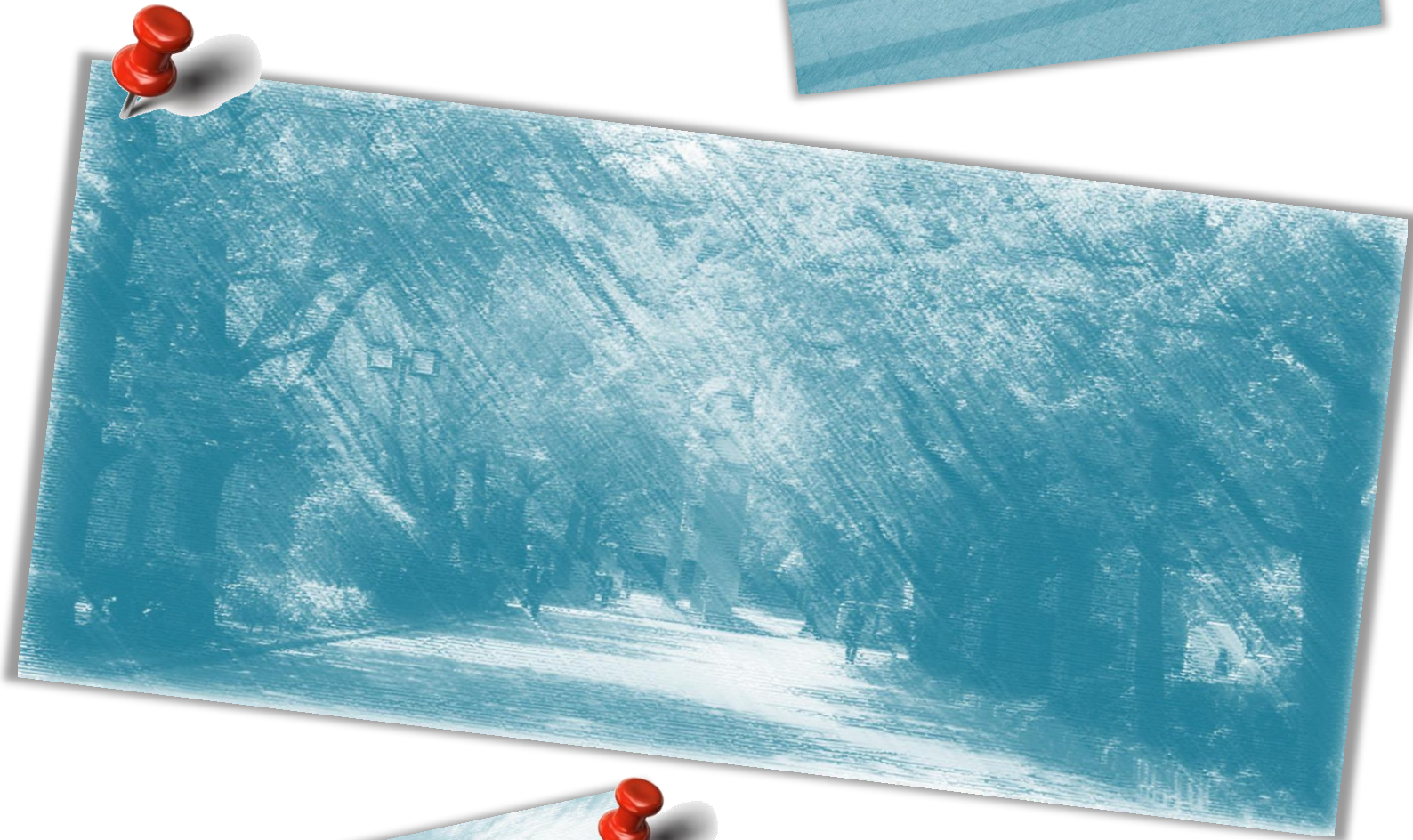


YCU

横浜市立大学



平成**28**年度

入学者選抜要項



※各選抜の詳細は、必ず各募集要項で確認してください。

CONTENTS

□ アドミッションポリシー	1
□ 平成28(2016)年度 入学者選抜における変更点	4
□ 学部構成	7
□ 平成28(2016)年度 入試制度・募集人員	7
□ 平成28(2016)年度 入試日程・概要	8
□ 一般選抜	12
▣ 国際総合科学部	14
国際総合科学科	
《国際教養学系／国際都市学系／経営科学系／理学系》	
▣ 医学部 医学科	17
▣ 医学部 看護学科	20
□ 特別選抜	21
❖ 指定校推薦入試	22
❖ 公募推薦入試	22
❖ 特別推薦入試	24
❖ A O入試	26
❖ 海外帰国生入試	27
❖ 国際バカロレア入試	28
❖ 科学オリンピック入試	29
❖ 外国人留学生入試	30
❖ 社会人入試	31
□ 平成27(2015)年度 入試結果	32
□ 大学案内・募集要項(願書)の入手方法	37

横浜市立大学 アドミッションポリシー

◆ 本大学の使命と3つの理念

国際都市・横浜にふさわしい国際性、創造性および倫理観を有し、高い志をもった人間を育成します。このため、学術の中心となり、卓越した知的資源を創出し、地域社会はもとより広く世界をも視野に入れ貢献するとともに、国際社会に通用する大学となります。

- ① 学習成果を最大限に引き出し、自ら課題を見つけ探求する姿勢と様々な問題を解決する能力が備わった人間の育成に努めます
- ② 学生のキャリア形成に主眼を置いた様々な支援プログラムを提供し、国際社会で通用する人間の育成に努めます
- ③ 横浜市が有する意義ある大学として、人材育成、産学連携、市民医療など地域への貢献を推し進めます

◆ 求める学生像、望ましい資質

▼ 横浜市立大学が求める学生像 ▼

横浜市立大学では、学部・学科・学系によらず、次のような人を求めます。

- 既成の枠組みや慣行にとどまらず、自由で創造的な姿勢で真理を探究する人
- 課題意識を持って、自らの人生を生き抜く強い意志力を備えた人
- 地域社会のみならず、広く人類社会に貢献する意欲を持つ人

▼ 望ましい資質 ▼

国際総合科学部

国際総合科学科

- 人間と自文化・異文化についての旺盛な好奇心を持つ人
- 外国語への関心を持ち文化交流や情報発信に積極的な人
- 社会や文化について深く考え追求できる人
- まちを歩くのが好きで社会の動きや流行に敏感な人
- 新しいことにチャレンジしてあきらめない人
- 枠におさまらずにいろいろなことに興味を持つ人
- 経済・社会問題など社会科学の話題に興味を持つ人
- 企業経営や市場、政策、地域に対する旺盛な好奇心を持つ人
- 多様な観点から経済社会の問題に取り組む意欲を持つ人
- 自然科学に対する強い関心と探求心がある人
- 実験し発見することに喜びを感じられる人
- 自然科学を発展させる意欲にあふれる人

医 学 部

医学科

- 高い倫理観と医学分野への深い関心を有する人
- 思いやりがあり、命を尊ぶ心を有する人
- 柔軟性と協調性を備えた高いコミュニケーション能力を有する人
- 自ら問題を発見し、解決するための学習意欲を有する人
- 医療の担い手たる責任感・使命感を有する人
- 自ら生活習慣を改善し、健康増進に取り組む意欲を有する人
- 医学界をリードし、医学・医療の進歩に世界レベルで貢献する熱意を有する人

看護学科

- 生命と個人の尊厳を尊ぶ姿勢のある人
- 高い責任感・使命感・倫理観を有する人
- 向学心を有する人
- 看護実践者として社会に貢献する意欲のある人
- 将来、看護実践における問題や課題に着目し、解決することへの学習意欲のある人

◆ 一般選抜入学試験で求められること

国際総合科学部

総合的な基礎学力を評価する大学入試センター試験(第1次試験)と、外国語能力や志望分野についての問題意識、理解力、論理的思考能力などを評価する個別学力検査(第2次試験)により選抜します。

国際教養学系の第2次試験は、英語と小論文の試験により行います。小論文では、現代世界の社会・文化問題に知識と関心を持っているか、複雑な社会・文化現象に対する分析力と理解力を持っているかを評価します。

国際都市学系の第2次試験は、英語と小論文の試験により行います。小論文では、国際社会や都市に関心を持ち、現代的な課題や問題に気づいたり理解する力を持っているかを評価します。

経営科学系の第2次試験は、英語と小論文の試験により行います。小論文では、社会現象に対する理解力や思考力、および社会科学に関する総合的な能力を持っているかを多角的に評価します。

理学系の第2次試験は、英語、理科、数学の試験により行います。理科と数学の試験では、物理・化学・生物学・数学の基礎をよく理解し、自然現象や科学技術などを基本に根ざした視点でとらえる力があるかを評価します。

医学部

総合的な基礎学力を評価する大学入試センター試験(第1次試験)と、個別学力検査(第2次試験)により選抜します。

医学科の2次学科試験においては自然科学(理科)、外国語(英語)、数学を課し、いずれの分野においても基礎をよく理解しているかどうか、また小論文と面接においてはものの考え方やコミュニケーション能力を評価します。

看護学科の第2次試験においては保健医療・福祉の分野に関わる問題・課題についての基本的な知識や自己の見解などを論理的に表現できる力を評価します。

◆ 多様な入試制度で求められること

国際総合科学部

国際教養学系／国際都市学系／経営科学系／理学系

指定校推薦入試

本学への入学実績に基づき本学国際総合科学部が指定する高等学校の在籍者を対象として、在籍中の英語を含めた幅広い基礎学力が備わっているかを評価する書類選考と面接により評価します。

公募推薦入試

本学を第1志望とし、出身学校長の推薦を受け、大学入試センター試験において本学の指定する教科・科目のすべてを受験した人を対象に実施します。卒業見込の人に加え前年3月に卒業した人も出願できます。書類選考とセンター試験の成績によって評価します。

AO入試

高校生から社会人まで、大学入学資格を持つ人を広く対象として独自の個性や資質などを備えた人を選抜するため実施します。関心ある分野における積極的な活動やそれに対する自己評価、入学後の目標を記した書類および高等学校の調査書(またはそれに代わる書類)、英語外部試験の成績の提出が必要です。1次の書類選考合格者には2次選考として書類内容に即したプレゼンテーションを課し、総合判定します。

海外帰国生入試

外国の高等学校で学んだ邦人等を対象に実施します。英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。日本とは異なる教育制度の元で修得した学科目の修得内容や外国滞在経験により培われた国際的感覚などを評価するため、筆記試験および面接を行います。

国際バカロレア入試

国際バカロレア (IB) 資格を取得した (または取得見込みの) 邦人等を対象に実施します。IB資格の取得地は日本国内・国外を問いませんが、英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。日本語能力等を評価するため、筆記試験および面接を行います。

科学オリンピック入試

科学オリンピック・コンテスト (物理、化学、または生物) の最初のステージを通過した者を対象に実施します。英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。コンテスト参加等を通じて培われた科学的資質を評価するため、筆記試験および面接を行います。

外国人留学生入試

日本国以外の学校教育制度による12年の課程を修了 (または修了見込) し、その国において大学入学資格を有する外国人を対象として実施します。日本留学試験および英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。また日本語能力および思考力や基礎学力について、筆記試験および面接により評価します。

社会人入試

大学入学資格を持ち、満25歳以上の人を対象として実施します。英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。選抜においては、筆記試験および面接を課し、評価します。

医学部**医学科****特別推薦入試**

横浜市立高等学校および本学医学科への合格実績を有する神奈川県内の公私立高校在籍者の中から、特別に推薦された者を対象とし、書類審査、多面的な面接および大学入試センター試験の成績により、人物・学業成績ともに優秀な者を選抜します。

医学部**看護学科****指定校推薦入試**

本学看護学科が指定する高等学校の在籍者を対象として、在籍中の書類選考と面接により評価します。卒業後は横浜市内を中心とした地域医療へ積極的に貢献できる人の入学を期待する制度です。

■ 平成28(2016)年度 入学者選抜における変更点

□ 学習指導要領改訂に伴う変更について

学習指導要領改訂に伴う平成28年度大学入試センター試験における出題教科・科目等がすでに公表されています。合わせて平成28年度横浜市立大学入学者選抜の一般選抜個別学力検査における出題科目・範囲を以下のとおりとします。

◆ 一般選抜個別学力検査(第2次試験)における出題範囲

入試区分	学部・学科・学系	教科	科目・範囲
一般選抜【前期日程】	国際総合科学部国際教養学系	外国語	英語 ・コミュニケーション英語Ⅰ ・コミュニケーション英語Ⅱ ・コミュニケーション英語Ⅲ ・英語表現Ⅰ ・英語表現Ⅱ
	国際総合科学部国際都市学系		
	国際総合科学部経営科学系		
	国際総合科学部理学系		
	医学部医学科		

※各学部学科における詳細は学部学科ごとのページを確認してください。

□ 医学部医学科で『特別推薦入試』を新設

24 頁

➤横浜市立高等学校および本学医学科への合格実績を有する神奈川県内の公立私立高校在籍者の中から特別に推薦された者を対象に選抜を行う推薦入試を新たに導入します。

＜募集人員＞ 5名（地域医療枠）

＜出願要件＞ 高等学校の成績基準（全体の評定平均値が4.3以上で学習成績概評が(A)）
英語資格の公式な成績証明書の提出 等

＜選抜方法＞ 書類審査、面接審査および大学入試センター試験成績。

第1次選考	<input type="checkbox"/> 書類審査 ◆高等学校の成績 ◆英語資格のスコア・級 ◆志願理由書の内容 等
第2次選考	<input type="checkbox"/> 面接審査 ◆MMI(Multiple Mini Interview)の手法による多面的な面接 ※1回の面接ではなく、評価項目別の複数の面接室を用意し、各々独立した面接を行い多面的に評価する
第3次選考	<input type="checkbox"/> 大学入試センター試験成績 ◆教科・科目・配点は一般選抜に同じ

■ 出願に必要な英語資格【出願時に下記のスコア・級以上の公式な証明書を提出】

TOEFL-PBT (iBT)	TOEIC	GTEC for STUDENTS	英検	IELTS (アカデミック・モジュール各パート)
460 (48)	500	600	2 級	4.5 (4.0)

□ 特別選抜における出願資格の変更

21 頁

➤ 出願資格・要件である英語資格の基準を一部変更します。

※平成28年度の各特別選抜(公募制推薦入試を除く)における要件は次のとおりです。(変更点下線)

学部・学科・学系 入試区分	国際総合科学部 国際総合科学科				医学部	
	国際教養学系	国際都市学系	経営科学系	理学系	医学科	看護学科
指定校推薦入試	B	B	C	C	—	C
特別推薦入試	—	—	—	—	<u>B</u>	—
A O 入試	B	B	<u>B or A</u> ※1	B	—	—
海外帰国生入試	A	A	A	B	—	—
国際バカロレア入試	A	A	A	B	—	—
科学オリンピック入試	—	—	—	<u>C or B</u> ※2	—	—
外国人留学生入試	A	A	B	B	—	—
社会人入試	A ※3	A ※3	A ※3	A ※3	—	—

(注)表中のA, B, Cは下表参照

※1 所定の数学(商業含む)4科目履修の現役・既卒1年目はB、それ以外はA

※2 コンテスト予選通過者はC、平均点以上の者はB

※3 GTEC は除く

試験の種類 基準	TOEFL-PBT(iBT)	TOEIC	GTEC for STUDENTS	英検	IELTS (アカデミック・モジュール各パート)
A	500(61)	600	700	準1級	5.0(4.5)
B	460(48)	500	600	2級	4.5(4.0)
C	417(35)	400	500	準2級	4.0(3.5)

□ 指定校推薦入試における出願資格・要件の追加・変更

22 頁

➤ 出願資格・要件である高等学校における修得科目に関する要件を追加・変更します。

学系・学科	修得科目
経営科学系	(追加) 「数学Ⅰ」「数学A」「数学Ⅱ」「数学B」の4科目、 または 「数学Ⅰ」「数学A」「簿記」「財務会計Ⅰ」の4科目を 修得または修得見込みの者
看護学科	(変更) 「生物基礎・生物」の2科目(必須)に加え、 「物理基礎・物理」または「化学基礎・化学」のいずれか2科目、 合計4科目を修得または修得見込みの者

□ 特別選抜における小論文の出題内容・合否判定基準変更

27~31 頁

➤ 小論文試験における英文の出題を廃止し、合否判定において英語資格による加点を行います。

〈入試区分〉 海外帰国生入試・国際バカロレア入試・科学オリンピック入試・外国人留学生入試・社会人入試

〈選考方法〉 小論文・面接は日本語で行います。

学 系	科目等	備 考
国際教養学系	小論文	人文科学・社会科学分野に関する課題を提示し、問題意識、理解力、表現力などを総合的に評価します。
	面接	志望動機、関心のある分野、将来の進路などに関する質問を通じ、学習意欲、理解力、表現力などを総合的に評価します。
国際都市学系	小論文	人文科学・社会科学分野に関する課題を提示し、問題意識、理解力、表現力などを総合的に評価します。
	面接	志望動機、関心のある分野、将来の進路などに関する質問を通じ、学習意欲、理解力、表現力などを総合的に評価します。
経営科学系	小論文	社会科学分野に関する課題を提示し、問題意識、理解力、表現力などを総合的に評価します。
	面接	志望動機、関心のある分野、将来の進路などに関する質問を通じ、学習意欲、理解力、表現力などを総合的に評価します。
理学系	小論文	自然科学分野に関する課題を提示し、問題意識、理解力、表現力などを総合的に評価します。
	面接	理科に関する知識を含み、自然科学に対する学習意欲や適性などを総合的に評価します。

〈合否判定基準〉

小論文(配点 100 点)、面接(配点 100 点)および英語資格(※)による加点(10 点)を行い、合計得点の高い者を合格とします。

英語資格による加点は、出願時に提出された英語資格のスコアが下に示す基準以上の場合に適用されます。

※出願要件とは異なりますので、ご注意ください。

◆ 加点基準

〈国際教養学系・国際都市学系〉

TOEFL-iBT 71 以上、または IELTS(Academic スコア)6.0 以上

〈経営科学系〉

TOEFL-iBT 71 以上、TOEIC 730 以上、英検準 1 級以上、または IELTS(Academic スコア)6.0 以上

〈理学系〉

TOEFL- PBT 500 (iBT 61)以上、TOEIC 600 以上、GTEC for STUDENTS 700 以上、英検準 1 級以上、または IELTS(Academic スコア)5.0 以上

□ 一般選抜前期日程における看護学科の配点変更

20 頁

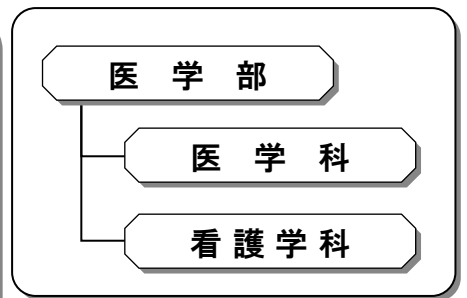
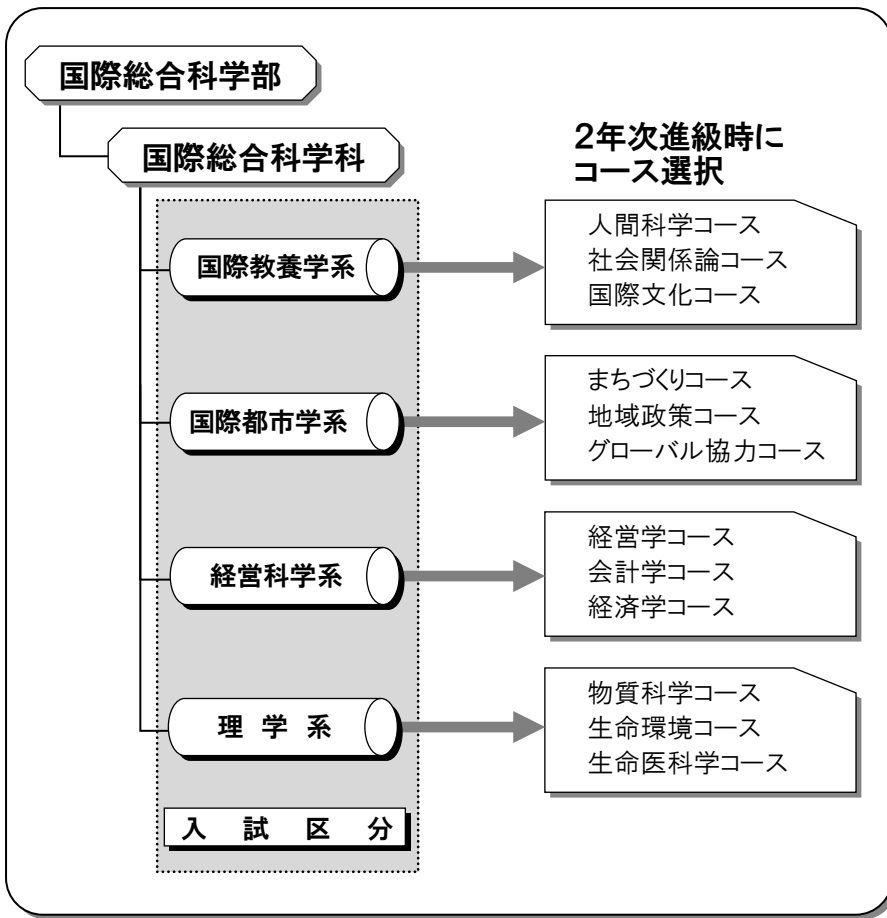
➤ 看護学科一般選抜における大学入試センター試験の配点を変更します。(変更点下線)

試験区分	国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外国語	論 文	合計点
大学入試センター試験	200	100	100 または 100+100	100+100 または 100	<u>400</u>	—	<u>1,000</u>
個別学力検査(第2次試験)	—	—	—	—	—	300	300
合 計	200	100	100 または 200	200 または 100	<u>400</u>	300	<u>1,300</u>

(注) 大学入試センター試験配点換算方法

外国語(英語): [筆記(200 点満点)×1.75 倍]+[リスニング(50 点満点)]=400 点

◆ 学部構成 ◆



【国際総合科学部】

▼コース選択は2年次進級時
入試区分に応じた学系のコースへ進級することになりますが、各学系のコースは2年次進級時に選択します。

▼一定の条件で
希望するコースに進級可能

2年次の学系・コース進級の際には、共通教養の「専門との連携科目：基礎科学講義」の中からそれぞれの学系での学修の前提となる一定の科目を履修していることが求められます。希望する学系の進級前提科目の単位を取得することにより受験した学系と異なる学系のコースへ進級することも可能です(受け入れ上限人数を超えた場合には成績による選抜を行います)。

学入
部試
構制
成度

◆ 平成28(2016)年度 入試制度・募集人員 ◆

学部	学系・学科	一般選抜			特別選抜								計
		一般選抜 【前期日程】	公募推薦入試	指定校推薦入試	公募推薦入試	特別推薦入試	AO入試	海外帰国生入試	国際バカロレア入試	科学オリンピック入試	外国人留学生入試	社券入試	
国際総合科学部	国際教養学系	85名	A方式 55名 B方式 30名	10名	30名	—	15名	若干名	若干名	—	若干名	若干名	140名
	国際都市学系	75名	A方式 50名 B方式 25名	5名	25名	—	15名	若干名	若干名	—	若干名	若干名	120名
	経営科学系	180名	A方式 120名 B方式 60名	10名	50名	—	10名	若干名	若干名	—	若干名	若干名	250名
	理学系	80名	A方式 50名 B方式 30名	10名	42名	—	8名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	140名
	計	420名		35名	147名	—	48名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	650名
医学部	医学科	85名	一般 60名 地域 20名 指定 5名	—	—	地域 5名	—	—	—	—	—	—	90名
	看護学科	70名		—	30名	—	—	—	—	—	—	—	100名
	計	155名		—	30名	5名	—	—	—	—	—	—	190名
	合計	575名		35名	177名	5名	48名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	840名

【医学部医学科募集枠】 一般：一般枠 地域：地域医療枠 指定：神奈川県指定診療科枠

平成28(2016)年度 入試日程・概要

一般選抜

※一般選抜の詳細につきましては12頁～20頁を確認してください。

区分	学部	学系・学科	方式	募集人員	■入試日程				■選抜方法 【上段:大学入試センター試験配点 / 下段:個別学力検査(第2次試験)配点】														
					出願期間	試験日	合格発表日	入学手続き日	国語	歴公	数学	理科	外国語	論文	小論文	面接	計	総計	備考(教科・科目等)				
[前期日程]	国際総合科学部	国際教養学系	A	55	平成28年 1月25日(月) ～2月3日(水) 【郵送必着】	平成28年 2月25日(木)	平成28年 3月8日(火)	平成28年 3月14日(月)	200	200	200	100	300	—	—	—	1,000	1,500	5(6)教科7(8)科目				
			—	—					—	—	300	—	200	—	500								
		国際都市学系	B	30		平成28年 2月25日(木)			平成28年 2月25日(木)	(200)	(200)	(200)	—	300	—	—	—	700	1,200	3教科3科目			
			—	—						—	—	300	—	200	—	500							
		経営科学系	A	50		平成28年 2月25日(木)			平成28年 2月25日(木)	平成28年 3月8日(火)	平成28年 3月14日(月)	200	200	200	100	300	—	—	—	1,000	1,500	5(6)教科7(8)科目	
			—	—								—	—	300	—	200	—	500					
		理学系	B	25		平成28年 2月25日(木)			平成28年 2月25日(木)	平成28年 3月8日(火)	平成28年 3月14日(月)	(200)	(200)	(200)	—	300	—	—	—	700	1,200	3教科3科目	
			—	—								—	—	300	—	200	—	500					
		医学部	医学科	A		120			平成28年 2月25日(木)	平成28年 2月25日(木)	平成28年 3月8日(火)	平成28年 3月14日(月)	200	200	200	100	300	—	—	—	1,000	1,800	5教科7科目
				—		—							200	400	200	—	—	—	800	理科2科目			
		医学部	看護学科	B		60			平成28年 2月25日(木)	平成28年 2月25日(木)	平成28年 3月8日(火)	平成28年 3月14日(月)	(200)	(200)	(200)	—	300	—	—	—	700	1,200	3教科3科目
				—		—							—	—	300	—	200	—	500				
医学部	看護学科	A	50	平成28年 2月25日(木)	平成28年 2月25日(木)	平成28年 3月8日(火)	平成28年 3月14日(月)	200	100	200	200	300	—	—	—	1,000	1,600	5教科7科目					
		—	—					200	200	200	—	—	—	600	理科1科目								
医学部	看護学科	B	30	平成28年 2月25日(木)	平成28年 2月25日(木)	平成28年 3月8日(火)	平成28年 3月14日(月)	200	100	200	200	300	—	—	—	1,000	2,200	5教科7科目					
		—	—					400	400	400	—	*	*	1,200	*段階評価								
医学部	看護学科	A	50	平成28年 2月25日(木)	平成28年 2月25日(木)	平成28年 3月8日(火)	平成28年 3月14日(月)	200	100	(100)	(200)	400	—	—	—	1,000	1,300	5教科6科目					
		—	—					—	—	—	300	—	—	300									

入試日程・概要

入試日程・概要

平成28(2016)年度 入試日程・概要

特別選抜

※特別選抜の詳細につきましては21頁～31頁を確認してください。

区分	学部	学系・学科	募集人員	■入試日程				■選考方法	■英語資格【出願時に下記のスコア・級以上の公式な証明書を提出】							
				出願期間	選考日	合格発表日	入学手続き日		科目等	TOEFL-PBT (iBT)	TOEIC	GTEC for STUDENTS	英検	IELTS (アカデミック・モジュール各パート)		
指定校推薦入試	国際総合科学部 医学部	国際教養学系	30	平成27年 11月2日(月) ～11月5日(木) 【郵送必着】	平成27年 11月21日(土)	平成27年 12月1日(火)	書類審査 および 面接	460(48)	500	600	2級	4.5(4.0)				
		国際都市学系	25					460(48)	500	600	2級	4.5(4.0)				
		経営科学系	50					417(35)	400	500	準2級	4.0(3.5)				
		理学系	42					417(35)	400	500	準2級	4.0(3.5)				
		看護学科	30					417(35)	400	500	準2級	4.0(3.5)				
AO入試	国際総合科学部	国際教養学系	15	平成27年 9月7日(月) ～9月9日(水) 【郵送必着】	1次 書類審査 2次 10月17日(土)	1次 10月2日(金) 2次 10月27日(火)	1次 出願書類審査 2次 面接審査	460(48)	500	600	2級	4.5(4.0)				
		国際都市学系	15					460(48)	500	600	2級	4.5(4.0)				
		経営科学系	10					460(48) ^{*1}	500 ^{*1}	600 ^{*1}	2級 ^{*1}	4.5(4.0) ^{*1}				
		理学系	8					500(61)	600	700	準1級	5.0(4.5)				
								460(48)	500	600	2級	4.5(4.0)				
海外帰国生入試	国際総合科学部	国際教養学系	若干名	平成27年 9月14日(月) ～9月25日(金) 【郵送必着】	平成27年 10月10日(土)	平成27年 10月27日(火)	小論文 および 面接	500(61)	600	700	準1級	5.0(4.5)				
		国際都市学系	若干名					500(61)	600	700	準1級	5.0(4.5)				
		経営科学系	若干名					500(61)	600	700	準1級	5.0(4.5)				
		理学系	若干名					460(48)	500	600	2級	4.5(4.0)				
国際バカロレア入試	国際総合科学部	国際教養学系	若干名	平成27年 9月14日(月) ～9月25日(金) 【郵送必着】	平成27年 10月10日(土)	平成27年 10月27日(火)	小論文 および 面接	500(61)	600	700	準1級	5.0(4.5)				
		国際都市学系	若干名					500(61)	600	700	準1級	5.0(4.5)				
		経営科学系	若干名					500(61)	600	700	準1級	5.0(4.5)				
		理学系	若干名					460(48)	500	600	2級	4.5(4.0)				
科学オリンピック入試	国際総合科学部	理学系	若干名	平成27年 9月14日(月) ～9月25日(金) 【郵送必着】	平成27年 10月10日(土)	平成27年 10月27日(火)	小論文 および 面接	417(35)	400	500	準2級	4.0(3.5)				
外国人留学生入試	国際総合科学部	国際教養学系	若干名					平成27年 9月14日(月) ～9月25日(金) 【郵送必着】	平成27年 10月10日(土)	平成27年 10月27日(火)	小論文 および 面接	460(48) ^{*2}	500 ^{*2}	600 ^{*2}	2級 ^{*2}	4.5(4.0) ^{*2}
		国際都市学系	若干名									500(61)	600	700	準1級	5.0(4.5)
		経営科学系	若干名									500(61)	600	700	準1級	5.0(4.5)
		理学系	若干名	460(48)	500	600	2級					4.5(4.0)				
社会人入試	国際総合科学部	国際教養学系	若干名	平成27年 9月14日(月) ～9月25日(金) 【郵送必着】	平成27年 10月10日(土)	平成27年 10月27日(火)	小論文 および 面接	500(61)	600	—	準1級	5.0(4.5)				
		国際都市学系	若干名					500(61)	600	—	準1級	5.0(4.5)				
		経営科学系	若干名					500(61)	600	—	準1級	5.0(4.5)				
		理学系	若干名					500(61)	600	—	準1級	5.0(4.5)				
区分	学部	学系	募集人員	■入試日程				■選考方法	■大学入試センター試験配点							
出願期間	選考日	合格発表日	入学手続き日	科目等	国語	歴公	数学		理科	外国語	計	教科・科目数				
公募推薦入試	国際総合科学部	国際教養学系	10	平成28年 1月12日(火) ～1月22日(金) 【郵送必着】	大学入試センター試験	平成28年 2月6日(土)	平成28年 2月15日(月)	大学入試センター試験 および 書類審査	200	200	200	100	300	1,000	5(6)教科7(8)科目	
		国際都市学系	5						200	200	200	100	300	1,000	5(6)教科7(8)科目	
		経営科学系	10						200	200	200	100	300	1,000	5(6)教科7(8)科目	
		理学系	10						200	100	200	200	300	1,000	5教科7科目	
区分	学部	学科	募集人員	■入試日程				■選考方法	■英語資格【出願時に下記のスコア・級以上の公式な証明書を提出】							
出願期間	選考日	合格発表日	入学手続き日	科目等	TOEFL-PBT (iBT)	TOEIC	GTEC for STUDENTS		英検	IELTS (アカデミック・モジュール各パート)						
特別推薦入試	医学部	医学科	5	平成27年 11月9日(月) ～11月11日(水) 【郵送必着】	1次 書類審査 2次 12月5日(土) 3次 大学入試センター試験	1次 11月20日(金) 2次 12月15日(火) 3次 2月6日(土)	平成28年 2月15日(月)	1次 書類審査 2次 面接審査 3次 大学入試センター試験	460(48)	500	600	2級	4.5(4.0)			
									■大学入試センター試験配点							
									200	100	200	200	300	1,000	5教科7科目	

*1: 所定の数学(商業含む)4科目履修の現役・既卒1年目の英語資格は上段、それ以外は下段。
*2: コンテスト予選通過者の英語資格は上段、平均点以上の者は下段。

一般選抜

前期日程

募集人員

〔国公立大学前期日程試験のみ実施します。後期日程試験は実施しません。〕

学 部	学 科・学 系		募集人員	
国際総合科学部	国際総合科学科	国際教養学系	A方式	55名
			B方式	30名
		国際都市学系	A方式	50名
			B方式	25名
	経営科学系	A方式	120名	
		B方式	60名	
	理学系	A方式	50名	
		B方式	30名	
	計		420名	
医学部	医 学 科		85名※	
	看 護 学 科		70名	
	計		155名	
合 計			575名	

※医学部医学科募集人員の内訳

一般枠 60名、地域医療枠 20名、神奈川県指定診療科枠 5名を合わせた人数

(3つの枠の内容については、18頁～19頁参照)

日 程

出願期間【郵送必着】

平成28年

1月25日(月)～2月3日(水)

個別学力検査(第2次試験)実施日

合格発表日

入学手続日

国際総合科学部 国際総合科学科	国際教養学系	平成28年 2月25日(木)	平成28年 3月8日(火)	平成28年 3月14日(月)
	国際都市学系			
	経営科学系			
	理学系			

個別学力検査(第2次試験)実施日		合格発表日	入学手続き日
医学部	医学科	平成28年 ※ 2月25日(木) 2月26日(金)	平成28年 3月8日(火)
	看護学科	平成28年 2月25日(木)	
			平成28年 3月14日(月)

※医学部医学科の試験実施教科等

2月25日 理科/外国語/数学

2月26日 小論文/面接

試験場

横浜市立大学 金沢八景キャンパス

出願資格

平成28年度大学入試センター試験のうち、本学が指定する教科・科目をすべて受験した者とします。(14頁～20頁の「大学入試センター試験の指定教科・科目等」を参照)

- ◆本学において、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があることを認定する個別の入学資格審査を希望する者は、平成27年9月10日(木)までに横浜市立大学アドミッションズセンターへ申し出てください。

《障害のある者等の出願について》

受験上および修学上の配慮を必要とする可能性がある入学志願者は、あらかじめ本学と事前相談を行い、その事前相談結果を出願書類に添付する必要があります。該当者は、本学アドミッションズセンター(入学試験事務室)より事前相談申請書の交付を受け、この申請書に配慮の内容・程度等を証明する書類、その他本学が指示する書類等を添えて、平成27年12月18日(金)までに申請してください。

選抜方法

2段階選抜〔医学部医学科のみ〕

入学志願者が次に掲げる倍率を超えた場合、平成28年度大学入試センター試験の成績および調査書等により、第1段階選抜を行います。

学部	学科	倍率(人数)
医学部	医学科	約3倍(255人程度)

最終合格者の決定

大学入試センター試験の成績、個別学力検査(第2次試験)の成績、調査書等を総合的に判断し、各学科・学系で定める合否判定基準に従い、最終合格者を決定します。

国際総合科学部

□ 募集人員

学系	募集人員		
	A方式	B方式	計
国際教養学系	55名	30名	85名
国際都市学系	50名	25名	75名
経営科学系	120名	60名	180名
理学系	50名	30名	80名

□ 大学入試センター試験の指定教科・科目等

■■■ 国際教養学系・国際都市学系・経営科学系

方式	教科	科目	教科科目数	
A方式 注◆	国語	『国語』（古文・漢文含む）（必須）	1	5(6)教科 7(8)科目
	地歴公民	『世界史A』『世界史B』『日本史A』『日本史B』『地理A』『地理B』『現代社会』『倫理』『政治・経済』『倫理, 政治・経済』から2科目	2	
	数学 ※1,※2	『数学Ⅰ・数学A』（必須）	1	
		『数学Ⅱ・数学B』『簿記・会計』『情報関係基礎』から1科目	1	
	理科	『物理基礎』『化学基礎』『生物基礎』『地学基礎』『物理』『化学』『生物』『地学』 「基礎を付した科目」から2科目選択または「基礎を付していない科目」から1科目選択	1 (2)	
外国語	『英語』（リスニングを含む）（必須）	1		
B方式 注◇	国語	『国語』（古文・漢文含む）	2	3教科 3科目
	地歴公民	『世界史B』『日本史B』『地理B』『倫理, 政治・経済』から1科目		
	数学 ※1,※2	『数学Ⅰ・数学A』『数学Ⅱ・数学B』『簿記・会計』『情報関係基礎』から1科目		
	外国語	『英語』（リスニングを含む）（必須）	1	

(注) ◆◇『英語』でリスニングテストを受けなかった場合、または受験すべき教科・科目を受験していない場合は、出願資格がありませんので注意してください。

- ◆ 理科で「基礎を付していない科目」を2科目受験した場合は第1解答科目の成績を採用します。
- ◆ 理科で「基礎を付した科目」2科目に加え「基礎を付していない科目」1科目の合計3科目を受験した場合は、「基礎を付した科目」2科目の合計点と「基礎を付していない科目」1科目の得点のうち高得点の成績を採用します。
- ◇ 外国語に加えて、国語、地歴・公民、数学のうち2教科を受験してください。
- ◇ 国語、地歴・公民、数学の3教科を受験した場合は、高得点の2教科の成績を採用します。
- ◇ 数学で2科目を受験した場合は、高得点の1科目の成績を採用の対象とします。
- ◇ 地歴・公民で2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を採用の対象とします。

※1 旧教育課程履修者で、高等学校または中等教育学校において「工業数理基礎」を履修した者および文部科学省の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者は、経過措置科目「工業数理基礎」を選択することもできます。なお、新教育課程履修者は「工業数理基礎」を選択解答することはできません。

※2 『簿記・会計』『情報関係基礎』を選択解答できる者は、高等学校または中等教育学校において、これらの科目を履修した者および文部科学省の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了(見込み)の者に限ります。

■■■ 理学系

方式	教科	科目	教科科目数	
A方式 B方式	国語	『国語』（古文・漢文含む）（必須）	1	5教科 7科目
	地歴公民	『世界史A』『世界史B』『日本史A』『日本史B』『地理A』『地理B』『現代社会』『倫理』『政治・経済』『倫理, 政治・経済』から1科目	1	
	数学	『数学Ⅰ・数学A』と『数学Ⅱ・数学B』の2科目（必須）	2	
	理科	『物理』『化学』『生物』から2科目	2	
	外国語	『英語』（リスニングを含む）（必須）	1	

(注) ◆『英語』でリスニングテストを受けなかった場合、または受験すべき教科・科目を受験していない場合は、出願資格がありませんので注意してください。

- ◆地歴・公民で2科目受験した場合は第1解答科目の成績を採用します。

□ 個別学力検査(第2次試験)の出題科目等

■ 国際教養学系・国際都市学系・経営科学系

■ A方式・B方式共通

学系	教科等	時間	科目・内容等
国際教養学系	外国語	90分	『コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ』
	小論文	60分	人文科学・社会科学分野に関する課題を提示し、問題意識、理解力、表現力、論理的思考力などを総合的に評価します。
国際都市学系	外国語	90分	『コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ』
	小論文	60分	人文科学・社会科学分野に関する課題を提示し、問題意識、理解力、表現力、論理的思考力などを総合的に評価します。
経営科学系	外国語	60分	『コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ』
	小論文	60分	社会科学分野に関する課題を提示し、問題意識、理解力、表現力、論理的思考力などを総合的に評価します。

(注) すべての科目を受験していない場合は、審査の対象になりません。

■ 理学系

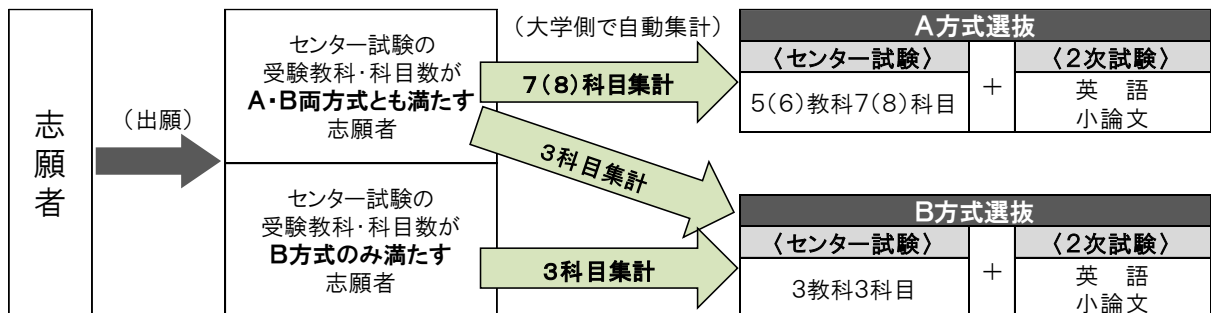
方式	教科	時間	科目・内容等
A方式	外国語	60分	『コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ』(必須)
	数学	60分	『数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B』(必須)
	理科	120分	『物理基礎・物理』、『化学基礎・化学』、『生物基礎・生物』から2科目選択
B方式	外国語	60分	『コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ』(必須)
	数学	60分	『数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B』(必須)
	理科	60分	『物理基礎・物理』、『化学基礎・化学』、『生物基礎・生物』から1科目選択

(注) ◆ 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Aの出題範囲は全範囲です。
 ◆ 数学Bの出題範囲は、数列、ベクトルです。
 ◆ 『物理基礎・物理』の出題範囲は全範囲です。
 ◆ 『化学基礎・化学』の出題範囲は全範囲です。
 ◆ 『生物基礎・生物』の出題範囲は全範囲です。
 ◆ 必須科目および選択科目のすべてを受験していない場合は、審査の対象になりません。

□ 出願に際しての留意点・出願から選抜までの流れ

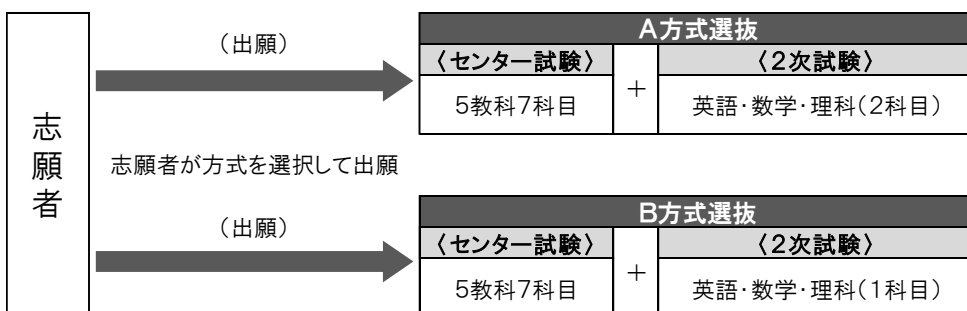
■ 国際教養学系・国際都市学系・経営科学系

○ 出願時において方式(A方式・B方式)を選択する必要はありません。



■ 理学系

○ 出願時に方式(A方式・B方式)を選択してください。



□ 配点・審査基準および合否判定基準

最終合否判定

■ 国際教養学系・国際都市学系・経営科学系

- 次表の大学入試センター試験の配点、個別学力検査(第2次試験)の配点の合計得点を審査基準とします。
- A方式・B方式それぞれの定める大学入試センター試験科目を両方式とも満たしている場合、両方式の審査の対象となります。
- 合否判定は、方式ごとに合計得点の高い者から順に合格とします。ただし、両方式とも合格対象となった場合は、どちらか一方の方式の合格者として発表されます。

■ A方式

試験区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	合計点
大学入試センター試験	200	200 [100×2科目]	200 [100×2科目]	100 [50×2科目] または [100×1科目]	300	—	1,000
個別学力検査(第2次試験)	—	—	—	—	300	200	500
合計	200	200	200	100	600	200	1,500

(注) 大学入試センター試験配点換算方法
 外国語(英語)：[筆記(200点満点)+リスニング(50点満点)]×1.2倍=300点

■ B方式

試験区分	国語	地歴・公民	数学	外国語	小論文	合計点
大学入試センター試験	(200)	(200)	(200)	300	—	700
個別学力検査(第2次試験)	—	—	—	300	200	500
合計	400 得点の高い2教科または受験した2教科を採用 地歴・公民2科目受験者は第1解答科目を対象とする			600	200	1,200

(注) 大学入試センター試験配点換算方法
 地歴・公民：100点満点×2倍=200点
 数学：100点満点×2倍=200点
 外国語(英語)：[筆記(200点満点)+リスニング(50点満点)]×1.2倍=300点

■ 理学系

- 次表の大学入試センター試験の配点、個別学力検査(第2次試験)の配点の合計得点を審査基準とします。
- 合否判定はA方式・B方式それぞれで合計得点の高い者から順に合格とします。

■ A方式

試験区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	合計点
大学入試センター試験	200	100	200 [100×2科目]	200 [100×2科目]	300	1,000
個別学力検査(第2次試験)	—	—	200	400 [200×2科目]	200	800
合計	200	100	400	600	500	1,800

(注) 大学入試センター試験配点換算方法
 外国語(英語)：[筆記(200点満点)+リスニング(50点満点)]×1.2倍=300点

■ B方式

試験区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	合計点
大学入試センター試験	200	100	200 [100×2科目]	200 [100×2科目]	300	1,000
個別学力検査(第2次試験)	—	—	200	200	200	600
合計	200	100	400	400	500	1,600

(注) 大学入試センター試験配点換算方法
 外国語(英語)：[筆記(200点満点)+リスニング(50点満点)]×1.2倍=300点

医学部 医学科

□ 募集人員

学 科	募 集 枠	募 集 人 員	
医 学 科	(1) 一般枠	60名	85名
	(2) 地域医療枠	20名	
	(3) 神奈川県指定診療科枠	5名	

※ いずれの募集枠についても、出身地および出身高等学校所在地による出願制限はありません。

□ 大学入試センター試験の指定教科・科目等

教 科	科 目	教 科 科 目 数	
国 語	『国語』（古文・漢文含む）（必須）	1	5教科 7科目
地 歴 公 民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』から1科目	1	
数 学	『数学Ⅰ・数学A』と『数学Ⅱ・数学B』の2科目（必須）	2	
理 科	「物理」「化学」「生物」から2科目	2	
外国語	『英語』（リスニングを含む）（必須）	1	

(注) ◆『英語』でリスニングテストを受けなかった場合、または受験すべき教科・科目を受験していない場合は、出願資格がありませんので注意してください。
◆地歴・公民で2科目受験した場合は第1解答科目の成績を採用します。

□ 個別学力検査(第2次試験)の出題科目等

教科等	科目・内容等	時 間
数 学	『数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B』（必須）	120分
理 科	『物理基礎・物理』、『化学基礎・化学』、『生物基礎・生物』 から2科目選択	180分
外国語	『コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ』（必須）	90分
小論文	与えられたテーマについて、1,000字程度で論述する。 論理的思考力、記述力などを評価します。（必須）	60分
面 接	医学を志す動機、医学・医療に対する適性、意欲、社会的適応力などを 総合的に評価します。（必須）	—

(注) ◆ 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Aの出題範囲は全範囲です。
◆ 数学Bの出題範囲は、数列、ベクトルです。
◆ 『物理基礎・物理』の出題範囲は全範囲です。
◆ 『化学基礎・化学』の出題範囲は全範囲です。
◆ 『生物基礎・生物』の出題範囲は全範囲です。
◆ 必須科目および選択科目のすべてを受験していない場合は、審査の対象になりません。

□ 配点・審査基準および合否判定基準

第1段階選抜 [入学志願者が本学の定める倍率を超えた場合のみ実施（13頁参照）]

- 次表の大学入試センター試験の配点の合計点を審査基準とします。
- 合否判定は、合計得点の高い者から順に合格とします。

最終合否判定

- 次表の大学入試センター試験の配点、個別学力検査(第2次試験)の配点の合計点および小論文と面接を数段階で評価し、審査基準とします。小論文の評価または面接の評価が一定の水準以下の場合には合格しない場合があります。
- 合否判定は、合計得点の高い者から順に、第1志望枠から優先して合格とします（募集枠については、「募集枠について」をご覧ください）。第2志望枠または第3志望枠まで志望した受験生は、第1志望枠で合格とならなかった場合、第2志望枠または第3志望枠での合格の可能性があります。どの募集枠で合格となったかについては、合格発表時に郵送する合格通知書に記載します。

教科 試験区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	合計点
大学入試 センター試験	200	100	200 [100×2科目]	200 [100×2科目]	300	—	—	1,000
個別学力検査 (第2次試験)	—	—	400	400 [200×2科目]	400	*	*	1,200
合計	200	100	600	600	700	*	*	2,200

* 『小論文』『面接』は数段階で評価します。

(注) 大学入試センター試験配点換算方法

外国語(英語)：[筆記(200点満点)+リスニング(50点満点)]×1.2倍=300点

□ 募集枠について 《 (1)一般枠 / (2)地域医療枠 / (3)神奈川県指定診療科枠 》

医学部医学科には、(1)～(3)の3種類の募集枠があります。(2)と(3)は顕在化してきた医師不足に対し、地域医療機関における医師確保の安定化に寄与するため、県内で医学部を有する唯一の公立大学である本学に設置されています。(2)の地域医療枠は、神奈川県内の地域医療に従事する医師を、また(3)の神奈川県指定診療科枠は、神奈川県内で特に不足している4診療科(産科・小児科・麻酔科・外科)に従事する医師をそれぞれ養成します。いずれの募集枠も、出願者の出身地および出身高等学校所在地による制限はありません。また、入学後6年間の医学科教育カリキュラムも同一です。詳細は以下に記載の説明を参照してください。出願時には、入学願書の3つの募集枠に1～3の志望順位を記載していただきます。ただし、1つまたは2つの募集枠だけに出願することもできます。(2)(3)の募集枠については、本人による「誓約書」、ならびに出身高等学校(中等教育学校を含む)からの「推薦書」^(注)の提出が必要となります。

(注) 出身学校からの推薦が得難い者(高等学校卒業程度認定試験合格者や出身学校が廃校になった者等)については、事前に大学に申し出てください。

(1) 一般枠 (募集人員60名)

従来の前期日程として募集してきた枠で、入学後6年間の医学科教育カリキュラムを履修します。

▼卒業後研修プログラムのモデルケース(一般枠)

6年間	2年間	3年間
医学科 教育	初期研修 ※修了半年ほど前に専門医 研修の研修先病院を決定	専門医研修

(2) 地域医療枠 (募集人員20名)

入学後、6年間の医学科教育カリキュラム(一般枠・神奈川県指定診療科枠と共通)を履修し、卒業後は2年間の初期研修を受けます。その後、7年間、神奈川県内の医療機関において診療活動を行います。

この枠の志願者には、出願時に地域医療枠用「誓約書」および出身高等学校からの「推薦書」を提出していただきます。

▼卒業後研修プログラムの流れ(地域医療枠)

6年間	2年間	7年間
医学科 教育	初期研修 ※修了半年ほど前に勤務する 病院を決定	7年間、本学附属病院をはじめ、 神奈川県内の医療機関において診療活動

(3) **神奈川県指定診療科枠** (募集人員5名)

将来、産科(産科の診療を行う産婦人科を含む)、小児科、麻酔科および外科のうち、神奈川県が学部5年次終了時に指定する診療科の医療に、初期研修修了後従事することを目的とした募集枠です。従事する診療科は、5年次終了時に県内医療の状況、学生本人の特性(希望、能力、適性)、大学の意見を総合的に勘案して、産科、小児科、麻酔科、外科の中から知事が指定します。

なお、この枠では学部1年次～6年次の6年間、神奈川県から本学の学費および生活費相当額の修学資金の貸付を受けることが条件となります。借り受けた修学資金については、本学を卒業し、初期研修修了後に9年間(本学在学期間である6年間の1.5倍の期間)を神奈川県内における医療機関において、知事が指定した診療科の医療に従事することで返還の義務は免除されます。

入学後、6年間の医学科教育カリキュラム(一般枠・地域医療枠と共通)を履修し、卒業後は2年間の初期研修を受けます。その後、9年間、神奈川県内の医療機関において診療活動を行います。

なお、初期研修修了時に勤務する病院は、神奈川県医療対策協議会において協議の上、県内医療機関の中から知事が指定します。

この指定する病院は、医師が不足している地域における中核的、かつ、勤務体制の整っている病院を想定しており、指定診療科の指導の下で勤務していただきます(県立病院に限るものではありません)。また、指定後は9年間同一の指定病院に勤務するとは限らず、県内医療の状況を見ながら、いくつかの病院に勤務していただく場合もあります。

この枠の志願者には、出願時に指定診療科枠用「誓約書」および出身高等学校からの「推薦書」を提出していただきます。

▼卒業後研修プログラムの流れ(神奈川県指定診療科枠)

6年間	2年間	9年間
医学科教育 ※神奈川県より修学資金を貸与 ※5年次終了時に診療科を指定	初期研修 ※修了半年ほど前に勤務する病院を決定	9年間、本学附属病院をはじめ、神奈川県内の医療機関において診療活動 9年間、指定診療科で診療に携わった場合、修学資金の返還義務は免除 ※産科、小児科、麻酔科、外科より学部5年次終了時に診療科を指定

《神奈川県指定診療科枠に関する補足事項》

- 次のような場合には、修学資金の貸付を停止します。
 - 大学を退学、または退学させられたとき。
 - 修学生であることを辞退したとき。
 - 心身の故障のため、大学を卒業する見込みがなくなると認められるとき。
 - 学業成績や品行が著しく不良となったとき。
 - 虚偽その他不正な方法により、修学資金を受けたことが明らかになったとき。
 - その他修学資金の貸付の目的を達成する見込みがなくなると認められるとき。
- 修学資金返還免除のために必要な勤務期間9年間のうち、妊娠・出産・育児、その他、県がやむを得ないと認める事由により医療業務に従事できない期間は、この9年間には含まれません。
- 初期研修修了後、9年間の間に、専門医研修等を行いながら大学院教育を受けることも可能です。

医学部 看護学科

□ 募集人員

学 科	募集人員
看護学科	70名

□ 大学入試センター試験の指定教科・科目等

教 科	科 目	教科科目数	
国 語	『国語』（古文・漢文含む）（必須）	1	5教科 6科目
地 歴 公 民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』から1科目	1	
数 学	『数学Ⅰ・数学A』『数学Ⅱ・数学B』から最大2科目 「物理」「化学」から最大1科目 合計2科目	2	
理 科	「生物」（必須）	1	
外国語	『英語』（リスニングを含む）（必須）	1	

- (注) ◆『英語』でリスニングテストを受けなかった場合、または受験すべき教科・科目を受験していない場合は、出願資格がありませんので注意してください。
 ◆理科で2科目受験した場合は「生物」を第1解答科目としてください。「生物」を第1解答科目としない場合は、出願資格がありません。
 ◆地歴・公民で2科目受験した場合は第1解答科目の成績を採用します。
 ◆数学・理科合わせて4科目受験した場合は、「生物」を除いた3科目のうち高得点の2科目の成績を採用します。

□ 個別学力検査(第2次試験)の出題科目等

科 目	時 間	備 考
論 文	120分	保健・医療・福祉の分野に関する課題を提示し、問題意識、理解力、表現力、論理的思考力などを総合的に評価します。

□ 配点・審査基準および合否判定基準

最終合否判定

- 次表の大学入試センター試験の配点、個別学力検査(第2次試験)の配点の合計点を審査基準とします。
 ○合否判定は、合計得点の高い者から順に合格とします。ただし、個別学力検査(第2次試験)の評価が一定の水準以下の場合には合格しない場合があります。

試験区分 \ 教 科	国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外国語	論 文	合計点
大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験	200	100	100 または 100+100	100+100 または 100	400	—	1,000
個 別 学 力 検 査 (第 2 次 試 験)	—	—	—	—	—	300	300
合 計	200	100	100 または 200	200 または 100	400	300	1,300

- (注) 大学入試センター試験配点換算方法
 外国語(英語)：[筆記(200点満点)×1.75倍]+[リスニング(50点満点)]=400点

特別選抜

募集人員

学部・学科・学系 入試区分	国際総合科学部 国際総合科学科				医学部	
	国際教養学系	国際都市学系	経営科学系	理学系	医学科	看護学科
指定校推薦入試	30名	25名	50名	42名	—	30名
公募推薦入試	10名	5名	10名	10名	—	—
特別推薦入試	—	—	—	—	5名	—
A O 入試	15名	15名	10名	8名	—	—
海外帰国生入試	若干名	若干名	若干名	若干名	—	—
国際バカロレア入試	若干名	若干名	若干名	若干名	—	—
科学オリンピック入試	—	—	—	若干名	—	—
外国人留学生入試	若干名	若干名	若干名	若干名	—	—
社会人入試	若干名	若干名	若干名	若干名	—	—

(注)各特別選抜において志願者数が募集人員に満たない場合および各選抜の合否判定基準において受験者が一定の水準を満たさない場合は、合格者数が募集人員に満たないことがあります。

英語資格

各特別選抜における、英語資格にかかわる出願要件は以下のとおりです。
出願時に、下記のスコア・級以上の公式な証明書を提出する必要があります。

※公募推薦入試においては、英語資格は必要ありません。

学部・学科・学系 入試区分	国際総合科学部 国際総合科学科				医学部	
	国際教養学系	国際都市学系	経営科学系	理学系	医学科	看護学科
指定校推薦入試	B	B	C	C	—	C
特別推薦入試	—	—	—	—	B	—
A O 入試	B	B	B or A ※1	B	—	—
海外帰国生入試	A	A	A	B	—	—
国際バカロレア入試	A	A	A	B	—	—
科学オリンピック入試	—	—	—	C or B ※2	—	—
外国人留学生入試	A	A	B	B	—	—
社会人入試	A ※3	A ※3	A ※3	A ※3	—	—

(注)表中のA, B, Cは下表参照

※1 所定の数学(商業含む)4科目履修の現役・既卒1年目はB、それ以外はA

※2 コンテスト予選通過者はC、平均点以上の者はB

※3 GTEC は除く

試験の種類 基準	TOEFL-PBT (TOEFL-iBT)	TOEIC	GTEC for STUDENTS	英検	IELTS (アカデミック・モジュール各パート)
A	500(61)	600	700	準1級	5.0(4.5)
B	460(48)	500	600	2級	4.5(4.0)
C	417(35)	400	500	準2級	4.0(3.5)

特別推薦入試

募集人員

学部	学科	募集枠	募集人員
医学部	医学科	地域医療枠	5名

地域医療枠について

医学部医学科の入学定員90名は、一般枠60名、地域医療枠25名、神奈川県指定診療科枠5名からなり、特別推薦入試の募集人員は地域医療枠の中に含まれます。

地域医療枠の入学者は、入学後6年間の医学科教育カリキュラム（一般枠・神奈川県指定診療科枠と共通）を履修し、卒業後は2年間の初期研修を受けます。その後、7年間、神奈川県内の医療機関において診療活動を行います。

日程

出願期間【郵送必着】	第1次選考合格発表日	第2次選考日	第2次選考合格発表日
平成27年 11月 9日(月)～11月11日(水)	平成27年 11月20日(金)	平成27年 12月 5日(土)	平成27年 12月15日(火)
第3次選考	合格発表日	入学手続日	
大学入試センター試験	平成28年 2月 6日(土)	平成28年 2月15日(月)	

試験場

横浜市立大学 金沢八景キャンパス

求める学生像

人間性豊かで、基礎・臨床・社会医学への熱意やリサーチマインドを持ち、医療や研究に従事する者として、生涯にわたる向上心を備え、神奈川県の医学・医療の発展に貢献するとともに、グローバルな視野からリーダーシップを発揮する意欲のある者

出願資格・要件

次に掲げる基準をいずれも満たす者で、学校長が推薦する者（1校1名に限る）

- ① 横浜市立高等学校およびその他神奈川県内で本学医学部医学科の合格実績(平成21年度入試以降)のある高等学校を、平成28年3月卒業見込みの者 《対象高校は下記のとおり》
- ② 本学への入学を強く希望し、合格した場合は入学することを確約できる者
- ③ 全体の評定平均値が4.3以上で、学習成績概評が(A)の者
- ④ 数学Ⅲに加え、「物理基礎・物理」「化学基礎・化学」「生物基礎・生物」のうち2つの科目群を修得または修得見込みの者
- ⑤ 下記に定める資格のいずれかのスコア・級を有し、公式な成績証明書を提出できる者
 <但し、TOEFL-ITP、TOEIC-IPは認められません>
 TOEFL-PBT 460(iBT 48)以上、TOEIC 500以上、GTEC for STUDENTS 600以上、英検2級以上、またはIELTS 4.5(アカデミック・モジュール各パート4.0)以上

《対象高校》

横浜市立校	南 桜丘 金沢 戸塚 東 横浜商業 みなと総合 横浜総合 横浜サイエンスフロンティア
神奈川県立校	横浜翠嵐 横浜緑ヶ丘 光陵 希望ヶ丘 市ヶ尾 柏陽 多摩 平塚江南 湘南 小田原 上溝南 神奈川総合 横浜国際
私立校	フェリス女学院 横浜雙葉 横浜共立学園 聖光学院 浅野 神奈川学園 慶應義塾 桐蔭学園 山手学院 サレジオ学院 洗足学園 法政大学第二 栄光学園 鎌倉学園 鎌倉女学院 湘南白百合学園 日本大学藤沢 逗子開成 神奈川大学附属 桐光学園 森村学園高等部 慶應義塾湘南藤沢高等部 公文国際学園高等部 桐蔭学園中等教育学校

□ 選考方法

備 考																													
第1次選考	出願者数が概ね15名を超えた場合のみ、出願書類(高等学校の成績、英語資格の水準、志願理由書の内容等)による、第1次選考を行います。																												
第2次選考	面接審査により第3次選考に進む者を決定します。<配点1,000点> *MMI(Multiple Mini Interview)の手法を取り入れ、多面的に資質を評価します。																												
第3次選考	第2次選考の合格者の中から、面接審査の成績(配点1,000点)および下記に定める大学入試センター試験の成績(配点1,000点)の合計点により最終合格者を決定します。ただし、大学入試センター試験の成績が一般選抜前期日程第1段階選抜合格者の平均点よりも低い者は、合計点の順位にかかわらず不合格とします。																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>教科</th> <th>科目</th> <th>教科科目数</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td> <td>『国語』(古文・漢文含む)(必須)</td> <td>1</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>地歴公民</td> <td>「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理, 政治・経済」から1科目</td> <td>1</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>『数学I・数学A』と『数学II・数学B』の2科目(必須)</td> <td>2</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td>「物理」「化学」「生物」から2科目</td> <td>2</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>『英語』(リスニングを含む)(必須)</td> <td>1</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td colspan="3">合 計</td> <td>1,000</td> </tr> </tbody> </table>	教科	科目	教科科目数	配点	国語	『国語』(古文・漢文含む)(必須)	1	200	地歴公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理, 政治・経済」から1科目	1	100	数学	『数学I・数学A』と『数学II・数学B』の2科目(必須)	2	200	理科	「物理」「化学」「生物」から2科目	2	200	外国語	『英語』(リスニングを含む)(必須)	1	300	合 計			1,000
	教科	科目	教科科目数	配点																									
	国語	『国語』(古文・漢文含む)(必須)	1	200																									
	地歴公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理, 政治・経済」から1科目	1	100																									
	数学	『数学I・数学A』と『数学II・数学B』の2科目(必須)	2	200																									
	理科	「物理」「化学」「生物」から2科目	2	200																									
外国語	『英語』(リスニングを含む)(必須)	1	300																										
合 計			1,000																										
(注) ◆『英語』でリスニングテストを受けなかった場合、または受験すべき教科・科目を受験していない場合は、出願資格がありませんので注意してください。 ◆地歴・公民で2科目受験した場合は第1解答科目の成績を採用します。																													
※大学入試センター試験配点換算方法 外国語(英語): [筆記(200点満点)+リスニング(50点満点)]×1.2倍=300点																													

*MMI(Multiple Mini Interview)

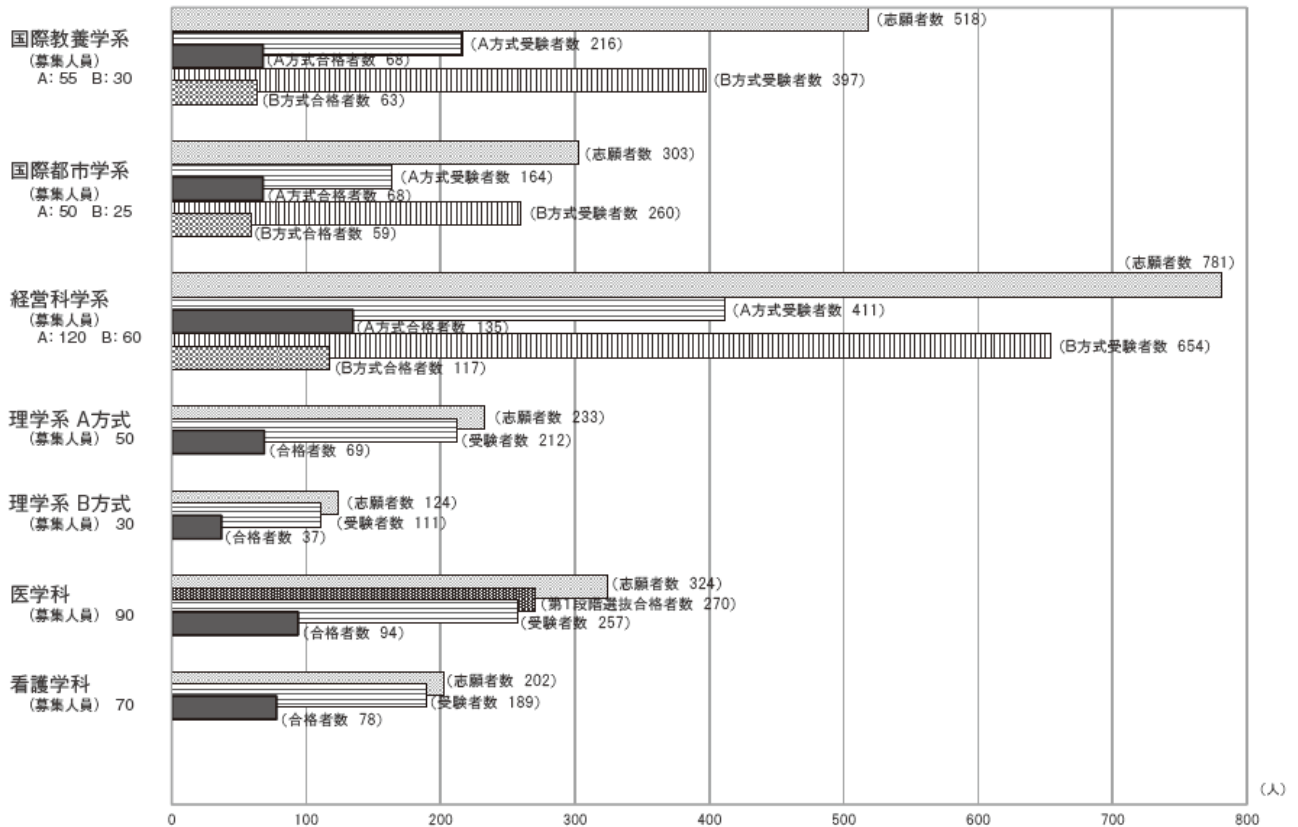
1回の面接ではなく、受験者が評価項目別の面接室を巡り、各々独立した短めの面接を複数回行って多面的に評価する面接手法。この推薦入試では、各受験者に対して5つ程度の面接室を設ける予定です。

2015年度 一般選抜 入試結果〔入試実施状況〕

上段(女子)、下段(現役)は内数

学部	学系・学科	募集人員	志願者数	志願倍率	第1段階選抜合格者数	受験者数	合格者数 ※追加合格者数を含む	追加合格者数	入学者数	
国際総合科学部	国際教養学系	A方式	55	518 (348) (428)	6.1	-	397	131	0	81 (52) (69)
		B方式	30							
	国際都市学系	A方式	50	303 (181) (256)	4.0	-	260	127	0	94 (54) (82)
		B方式	25							
	経営科学系	A方式	120	781 (329) (615)	4.3	-	654	252	0	194 (76) (170)
		B方式	60							
	理学系	A方式	50	233 (100) (154)	4.7	-	212 (92) (142)	69 (28) (38)	0	61 (26) (35)
		B方式	30	124 (69) (84)	4.1	-	111 (60) (73)	37 (18) (21)	0	31 (14) (18)
	計		420	1,959 (1,027) (1,537)	4.7	-	1,634 (843) (1,289)	616 (310) (498)	0	461 (222) (374)
	医学部	医学科	90	324 (119) (170)	3.6	270	257 (93) (138)	94 (30) (51)	2	90 (29) (47)
看護学科		70	202 (190) (158)	2.9	-	189 (177) (149)	78 (76) (62)	2	67 (66) (55)	
計		160	526 (309) (328)	3.3	270	446 (270) (287)	172 (106) (113)	4	157 (95) (102)	
合計		580	2,485 (1,336) (1,865)	4.3	270	2,080 (1,113) (1,576)	788 (416) (611)	4	618 (317) (476)	

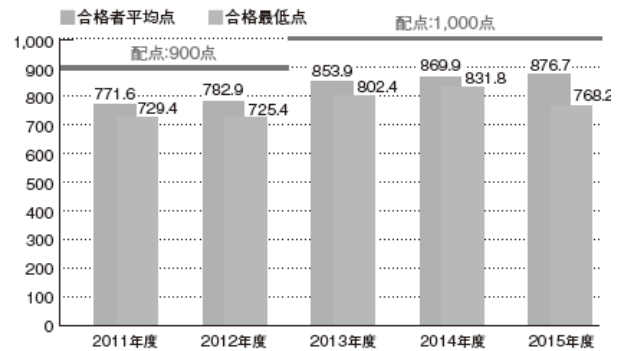
〔参考〕文系学系においてA・B両方式とも合格基準に達した者の人数は、国際教養学系22人、国際都市学系57人、経営科学系59人



2015年度 一般選抜 入試結果〔得点集計〕

【医学部 医学科】第1段階選抜 合格最低点・合格者平均点

年度	志願者数	合格者数	センター試験得点 (得点率)		配点
			合格最低点	合格者平均点	
2015年度	324	270	768.2 (76.8%)	876.7 (87.7%)	1,000



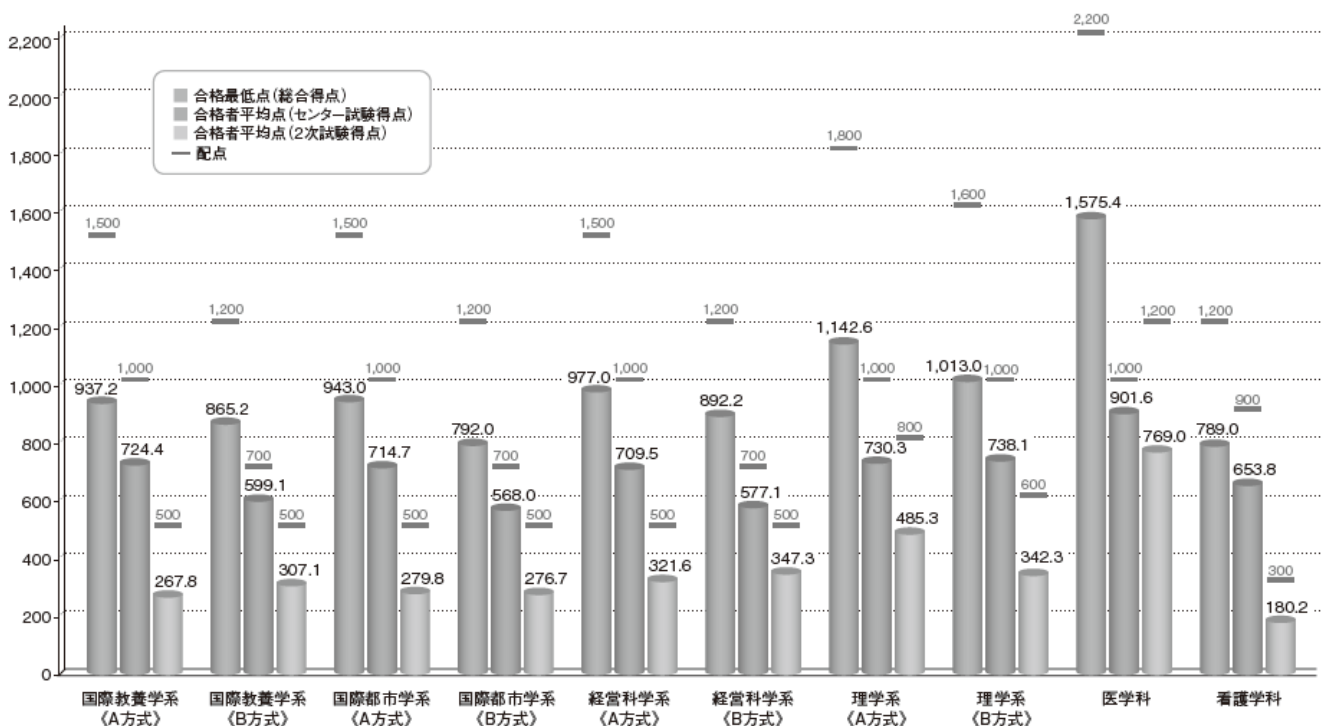
<参考>

2014年度	377	270	831.8 (83.2%)	869.9 (87.0%)	1,000
2013年度	419	297	802.4 (80.2%)	853.9 (85.4%)	1,000
2012年度	396	297	725.4 (80.6%)	782.9 (87.0%)	900
2011年度	469	298	729.4 (81.0%)	771.6 (85.7%)	900

合格最低点・合格者平均点

※追加合格者の得点は含まれません

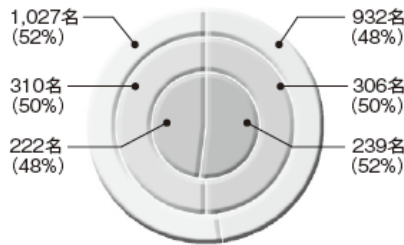
学部	学系・学科	合格最低点		合格者平均点				
		総合		センター試験		2次試験		
		得点(得点率)	配点	得点(得点率)	配点	得点(得点率)	配点	
国際総合科学部	国際教養学系	A方式	937.2 (62.5%)	1,500	724.4 (72.4%)	1,000	267.8 (53.6%)	500
		B方式	865.2 (72.1%)	1,200	599.1 (85.6%)	700	307.1 (61.4%)	500
	国際都市学系	A方式	943.0 (62.9%)	1,500	714.7 (71.5%)	1,000	279.8 (56.0%)	500
		B方式	792.0 (66.0%)	1,200	568.0 (81.1%)	700	276.7 (55.3%)	500
	経営科学系	A方式	977.0 (65.1%)	1,500	709.5 (71.0%)	1,000	321.6 (64.3%)	500
		B方式	892.2 (74.4%)	1,200	577.1 (82.4%)	700	347.3 (69.5%)	500
	理学系	A方式	1,142.6 (63.5%)	1,800	730.3 (73.0%)	1,000	485.3 (60.7%)	800
		B方式	1,013.0 (63.3%)	1,600	738.1 (73.8%)	1,000	342.3 (57.1%)	600
医学部	医学科	1,575.4 (71.6%)	2,200	901.6 (90.2%)	1,000	769.0 (64.1%)	1,200	
	看護学科	789.0 (65.8%)	1,200	653.8 (72.6%)	900	180.2 (60.1%)	300	



2015年度 一般選抜 入試結果〔男女別集計〕



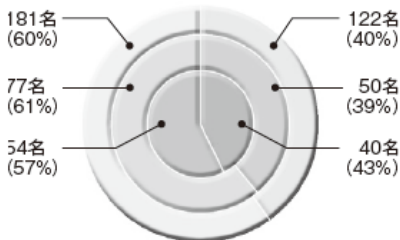
国際総合科学部



国際教養学系



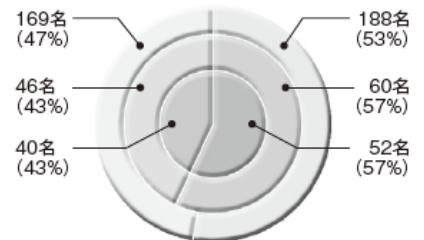
国際都市学系



経営科学系



理学系



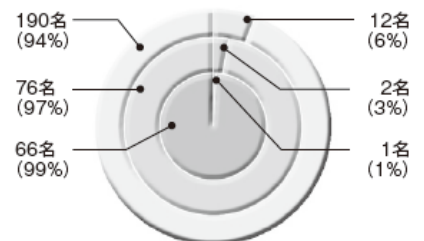
医学部



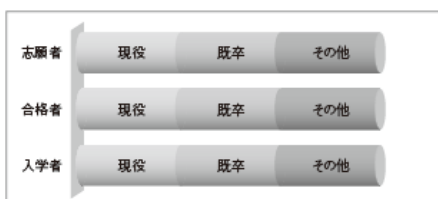
医学科



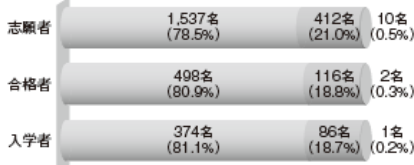
看護学科



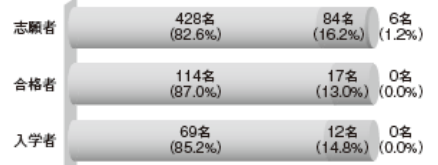
2015年度 一般選抜 入試結果〔現役・既卒別集計〕



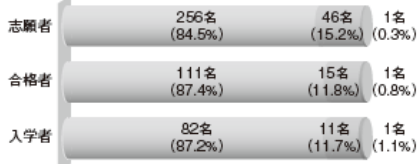
国際総合科学部



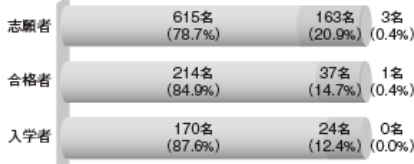
国際教養学系



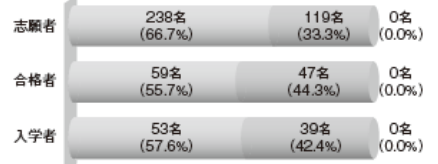
国際都市学系



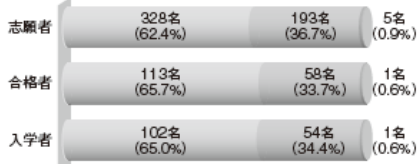
経営科学系



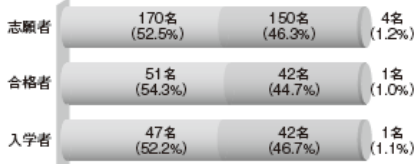
理学系



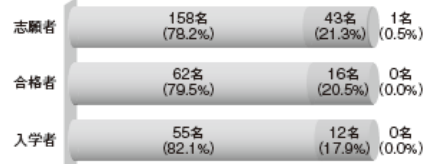
医学部



医学科



看護学科



2015年度 特別選抜 入試結果

学部	学系	募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数	(女子)は内数	
						合格者数	入学者数
国際総合科学部	国際教養学系	10	85 (71) (82)	8.5	85 (71) (82)	18 (15) (18)	17 (14) (17)
	国際都市学系	5	44 (32) (41)	8.8	44 (32) (41)	14 (8) (12)	14 (8) (12)
	経営科学系	10	78 (42) (73)	7.8	78 (42) (73)	16 (9) (15)	16 (9) (15)
	理学系	10	58 (30) (50)	5.8	58 (30) (50)	18 (8) (15)	18 (8) (15)
	合計	35	265 (175) (246)	7.6	265 (175) (246)	66 (40) (60)	65 (39) (59)

学系	募集人員	合格者数	配点		
			センター試験	センター試験得点 (得点率)	合格最低点
国際教養学系	10	18	1,000	761.3 (76.1%)	736.6 (73.7%)
国際都市学系	5	14	1,000	742.8 (74.3%)	717.6 (71.8%)
経営科学系	10	16	1,000	749.1 (74.9%)	720.4 (72.0%)
理学系	10	18	1,000	748.2 (74.8%)	718.8 (71.9%)

合格者平均点・最低点

学部	学系・学科	募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数	(女子)は内数	
						合格者数	入学者数
国際総合科学部	国際教養学系	30	32 (28)	1.1	32 (28)	32 (28)	32 (28)
	国際都市学系	25	18 (17)	0.7	18 (17)	18 (17)	18 (17)
	経営科学系	50	50 (32)	1.0	50 (32)	50 (32)	50 (32)
	理学系	42	43 (22)	1.0	43 (22)	43 (22)	43 (22)
	合計	147	143 (99)	1.0	143 (99)	143 (99)	143 (99)
医学部	看護学科	30	35 (34)	1.2	35 (34)	34 (33)	34 (33)
	計	30	35 (34)	1.2	35 (34)	34 (33)	34 (33)
合計	177	178 (133)	1.0	178 (133)	177 (132)	177 (132)	

学部	学系	募集人員	志願者数	志願倍率	第1次選抜合格者数	受験者数	(女子)は内数	
							合格者数	入学者数
国際総合科学部	国際教養学系	15	91 (72) (78)	6.1	33	32 (27) (28)	16 (14) (14)	16 (14) (14)
	国際都市学系	15	43 (31) (37)	2.9	33	32 (24) (29)	17 (13) (16)	17 (13) (16)
	経営科学系	10	13 (9) (12)	1.3	10	10 (8) (10)	8 (6) (8)	8 (6) (8)
	理学系	8	9 (9) (8)	1.1	8	8 (8) (8)	8 (8) (8)	8 (8) (8)
	合計	48	156 (121) (135)	3.3	84	82 (67) (75)	49 (41) (46)	49 (41) (46)

学部	学系	募集人員	志願者数	受験者数	(女子)は内数	
					合格者数	入学者数
国際総合科学部	国際教養学系	若干名	29 (16)	20 (12)	7 (6)	4 (4)
	国際都市学系	若干名	21 (13)	14 (6)	8 (3)	6 (3)
	経営科学系	若干名	17 (6)	15 (6)	8 (4)	5 (2)
	理学系	若干名	7 (3)	6 (3)	6 (3)	4 (3)
	合計	若干名	74 (38)	55 (27)	29 (16)	19 (12)

学部	学系	募集人員	志願者数	受験者数	(女子)は内数	
					合格者数	入学者数
国際総合科学部	国際教養学系	若干名	5 (4)	4 (3)	3 (2)	2 (1)
	国際都市学系	若干名	2 (1)	1 (0)	1 (0)	0 (0)
	経営科学系	若干名	4 (3)	3 (2)	2 (1)	1 (1)
	理学系	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	合計	若干名	11 (8)	8 (5)	6 (3)	3 (2)

学部	学系	募集人員	志願者数	受験者数	(女子)は内数	
					合格者数	入学者数
国際総合科学部	理学系	若干名	1 (0) (0)	1 (0) (0)	1 (0) (0)	0 (0) (0)
合計	若干名	1 (0) (0)	1 (0) (0)	1 (0) (0)	0 (0) (0)	

学部	学系	募集人員	志願者数	受験者数	(女子)は内数	
					合格者数	入学者数
国際総合科学部	国際教養学系	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	国際都市学系	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	経営科学系	若干名	8 (5)	8 (5)	3 (2)	3 (2)
	理学系	若干名	2 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)
	合計	若干名	10 (5)	10 (5)	3 (2)	3 (2)

学部	学系	募集人員	志願者数	受験者数	(女子)は内数	
					合格者数	入学者数
国際総合科学部	国際教養学系	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	国際都市学系	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	経営科学系	若干名	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	理学系	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	合計	若干名	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

2015年度 入試結果〔都道府県別集計〕

※志願者数・合格者数は全入試区分(一般選抜・特別選抜)における全学部・学科の合計人数です。
※校名は合格者の出身校を示します。

近畿	志願者数	合格者数
滋賀	6	0
京都	16	4
大阪	34	10
兵庫	35	9
奈良	19	8
和歌山	12	4

京都府
山城/西京/紫野/洛南

大阪府
豊中/箕面/千里/高津/天王寺/三国丘/高槻/清風/関西創価/大阪国際大和田

兵庫県
北条/西宮(市立)/西宮東/川西北/姫路飾西/三田祥雲館/国際/甲陽学院/和学園

奈良県
欽崎/桜井/奈良北/西大和学園/聖心学園/智徳学園奈良カレッジ高等部

和歌山県
向陽/桐蔭/日高/開智

中国	志願者数	合格者数
鳥取	8	3
島根	5	0
岡山	18	10
広島	40	15
山口	10	2

鳥取県
鳥取東/米子東/米子西

岡山県
岡山朝日/岡山操山/岡山芳泉/津山/岡山城東/岡山学芸館

広島県
広島皆実/広/呉三津田/尾道北/福山誠之館/三次/基町/安田女子/広島女学院/AIC/J/広島学院

山口県
宇部/華陵

九州	志願者数	合格者数
福岡	39	9
佐賀	4	1
長崎	6	2
熊本	21	4
大分	7	3
宮崎	17	9
鹿児島	31	8

福岡県
小倉/城南/春日/香住丘/九州産業大学付属九州産業/西日本短期大学付属

佐賀県
佐賀北

長崎県
長崎南/長崎北

熊本県
熊本/第一/王名/人吉

大分県
大分上野丘/大分西/大分東明

宮崎県
延岡/宮崎大宮/都城西/宮崎第一

鹿児島県
加治木/鹿屋/沖永良部/鹿児島王滝/龍南/志学館高等部

北陸	志願者数	合格者数
富山	19	8
石川	16	6
福井	20	7

富山県
富山南/富山/高岡南/砺波/富山第一/富山国際大学付属

石川県
小松/金沢錦丘/金沢二水/金沢伏見

福井県
藤島/高志/美方

東海	志願者数	合格者数
岐阜	22	9
静岡	124	59
愛知	67	30
三重	23	7

岐阜県
岐阜/加納/大垣北/大垣南/斐太/聖マリア女学院/中京/高山西/帝京大学可児

静岡県
沼津工業高専/藤山/三島北/吉原/富士/清水東/静岡/静岡東/藤枝東/焼井/藤田南/浜松北/浜松西/浜松南/静岡市立/浜松市立/富士東/伊豆中央/浜松南/下田/加藤学園桃涛/星陵/静岡英和女学院/静岡雙葉/静岡北/磐田東/浜松日体/藤枝明誠

愛知県
名古屋大学教育学部附属/瑞陵/昭和/五条/半田/刈谷/安城東/西尾/西尾東/岡崎/岡崎北/豊田西/国府/豊橋東/太白/向陽/桜台/名東/知立東/愛知淑徳/金城学院/至学館/東海/名古屋/南山/名城大学附属/光ヶ丘女子

三重県
桑名/四日市南/津西/津東/宇治山田/伊勢/川越

四国	志願者数	合格者数
徳島	15	5
香川	17	7
愛媛	20	9
高知	6	2

徳島県
城東/阿波/徳島北/徳島文理

香川県
高松/丸亀/高松第一/高松西

愛媛県
愛媛大学附属/西条/今治北/松山北/松山西/済美/済美平成

高知県
高知/小津/土佐塾

沖縄	志願者数	合格者数
沖縄	31	12

沖縄県
那覇/名護/具志川/開邦/球陽/向陽/那覇国際/沖縄尚学

その他	志願者数	合格者数
その他	108	36

甲信越	志願者数	合格者数
新潟	44	17
山梨	35	13
長野	55	17

新潟県
新潟南/新潟江南/新潟商業/新潟/長岡/柏崎/高田/万代/長岡向陽/燕/新潟明訓

山梨県
甲府南/日川/都留/吉田/甲府西/甲府東/富士河口湖/甲陵/駿台甲府

長野県
須坂/長野吉田/扇代/上田/上田栄谷丘/野沢北/諏訪清陵/諏訪二葉/松本深志/松本嶺ヶ崎/長野日大/佐久長聖

北海道	志願者数	合格者数
北海道	91	28

北海道
札幌西/札幌南/札幌旭丘/札幌藻岩/旭川東/旭川北/旭川商業/北見北斗/室蘭栄/苫小牧東/帯広柏葉/釧路湖陵/札幌稲雲/札幌国際情報/函館/札幌光星/立命館慶祥/札幌第一/藤女子/滝登女子/札幌日本大学/クラーク記念国際

東北	志願者数	合格者数
青森	20	12
岩手	21	11
宮城	47	12
秋田	24	7
山形	18	9
福島	62	21

青森県
青森/弘前/弘前中央/八戸/八戸東/三本木/三沢/田名部

岩手県
盛岡第一/盛岡第三/花巻北/黒沢尻北/不来方/岩手/盛岡中央

宮城県
仙台第二/仙台第三/仙台南/古川/泉/仙台南/泉館山

秋田県
秋田北/大館専鳴/能代/大曲/横手

山形県
山形西/山形中央/鶴岡/新庄北/長井/鶴岡南

福島県
福島(県立)/橋/安積/郡山東/白河/会津/蕨/会津学院/磐城/郡山/磐城緑蔭/いわき秀英

関東	志願者数	合格者数
茨城	86	38
栃木	53	19
群馬	52	20
埼玉	64	16
千葉	89	26
東京	578	184
神奈川	1,026	371

茨城県
日立第一/太田第一/水戸第一/緑岡/土浦第一/竜ヶ崎第一/下館第一/下妻第一/古河第三/竹園/日立北/牛久保道/秀秀学園日立/水戸啓明/水城/清真学園/江戸川学園取手/茗溪学園/常総学院/水戸英徳/岩瀬日本大学

栃木県
宇都宮女子/宇都宮中央女子/鹿沼/石橋/佐野/足利女子/大田原/黒磯/宇都宮北/栃木翔南/順学院大栃木/白鷲大学足利

群馬県
前橋南/前橋女子/高崎/高崎女子/桐生/伊勢崎清明/太田/太田女子/渋川/渋川女子/太田東/高崎東/高崎経済大学附属/中央

埼玉県
川越/不動岡/大宮/蕨/飯谷西/淑徳与野/星野/浦和明の星女子/栄東/春日共栄

千葉県
千葉東/千葉南/柏(県立)/佐倉/佐原/成東/長生/大多喜/木更津/銚子(市立)/船毛/専修総合/市川/麗澤/東邦大学付属東邦/渋谷教育学園専修/木更津総合

東京都
東京工業大学附属科学技術/筑波大学附属/筑波大学附属駒場/東京学芸大学附属/青山/井草/国立/国分寺/小山台/狛江/小松川/駒場/新宿/立川/田園調布/戸山/西/日比谷/町田/三田/三鷹/千早/国際/桜蔭館/丸根/立川国際/大妻/共立女子/瑞星/女子学院/白百合学園/中央学院/文京区/三輪田学園/麻布/芝/広尾学園/高輪/東京女子学園/東洋英和女学院高等部/明治学院/山崎学院/海城/成城/保善/早稲田/青山学院高等部/順学院/実践女子学園/渋谷教育学園渋谷/学習院高等科/跡見学園/桜蔭/獨協/順天/星美学院/東京成徳大学/開成/攻玉社/品川女子学院高等部/青稜/順徳学院/立正大学付属立正/目黒学院/八雲学園/田園調布学園高等部/恵泉女学園/駒場東邦/東京農業大学第一/東京都市大学等々力/東京都市大学付属/目黒星美学院/日本大学第三/大妻中野/桜成学園/順学院大久保山/文化学園大学杉並/日本大学鶴ヶ丘/豊島岡女子学園/本郷/海城/帝京/武蔵(私立)/聖/ウカ学園/帝京大学/東京純心女子/八王子学園八王子/啓明学園/桜美林/藤村女子/大妻多摩

神奈川県
鶴見/横浜翠嵐/横浜平沼/横浜緑ヶ丘/光陵/希望ヶ丘/港北/川和/市ヶ尾/柏陽/松陽/金井/瀬谷/多摩/横須賀(県立)/横須賀大津/追浜/平塚江南/鎌倉/七里が浜/湘南/小田原/茅ヶ崎北陵/鶴橋/相模原(県立)/麻溝館/秦野/厚木/大和/上饗岡/南/桜丘/金沢/戸塚/東/横浜商業/川崎総合科学/在田/岸根/水取沢/大船/元石川/湘南台/神奈川総合/みなと総合/金沢総合/横浜国際/弥栄/横浜栄/平塚/相模原/横浜サイエンスフロンティア/フェリス女学院/横浜雙葉/横浜共立学園/横浜女学院/聖光学院/関東学院/横浜英和女学院/浅野/神奈川学園/横浜創英/鎌倉女学校高等部/鶴見大学附属/法政女子大学/桐蔭学園/日本大学/関東学院六浦/横浜/山手学院/横浜学院/カリタス女子/サレジオ学院/洗足学園/日本女子大学附属/平塚学園/栄光学園/鎌倉学園/鎌倉女学院/北鎌倉女子学園/清泉女学院/湘南学園/湘南白百合学園/日本大学藤沢/藤澤学園藤沢/藤沢学院/聖園女学院/アレシオ湘南/聖和学院/函根白百合学園/神奈川大学附属横浜準人/桐光学園/森村学園高等部/横浜翠陵/公文国際学園高等部/桐蔭学園(中等教育学校)/自修館



大学案内・募集要項（願書）の入手方法

■ テレメールで請求する



インターネットか自動音声応答電話でご請求ください。

① テレメールにアクセスしてください

パソコン・スマホ・ケータイなら



<http://telemail.jp>

自動音声応答電話なら



IP電話

050-8601-0101 (24時間受付)



上記のバーコードからアクセスした場合、資料請求番号の入力は不要

※一般電話回線からの通話料金は日本全国どこからでも3分毎に約11円です。

※住所・氏名等の登録時は、ゆっくりはっきりとお話してください。登録された音声不鮮明な場合は資料をお届けできないことがあります。

② ご希望の資料の請求番号を入力してください。

資料名	資料請求番号	料金（送料含）	発送開始予定
大学案内	582622	300円	6月下旬
AO入試募集要項	582612	180円	7月下旬
海外帰国生/国際バカロレア/科学オリンピック募集要項	582632	140円	7月下旬
外国人留学生募集要項	582592	140円	7月下旬
社会人募集要項	586272	140円	7月下旬
一般選抜第2次試験問題・解説集	562582	180円	7月下旬
一般選抜/公募推薦募集要項〈国際総合科学部〉	562282	215円	10月下旬
一般選抜募集要項〈医学部医学科〉	582282	180円	10月下旬
一般選抜募集要項〈医学部看護学科〉	582482	140円	10月下旬

※「料金」「発送予定日」は実際の重量や完成時期により変更となる場合があります。

※料金のお支払いは資料到着後の後払いです。お届けする資料に同封の料金支払い用紙をご確認の上、資料到着後1週間以内に表示料金をお支払ください。なお、支払い手数料が別途必要です（コンビニ支払いは86円、ゆうちょ銀行・郵便局のATM扱いは80円、窓口扱いは130円、ケータイ払いは50円、クレジットカード払いは50円）。また、複数資料の料金をまとめて支払うこともできます。

③ ガイダンスに従ってお届け先等を登録してください。

テレメールのパスワードをお持ちの方は登録不要です。

※資料請求終了時および受付確認メール内で告知される10桁の「受付番号」は、資料到着まで保管しておいてください。

④ 請求してから2～3日後に届きます。

※発送開始日より前に請求された資料は予約受付となり、発送開始日に一斉に発送します。

※請求から2～3日後に資料が届きます。ただし、受付時間や地域、配達事情によっては4日以上かかる場合もあります。5日以上経っても届かない場合はテレメールカスタマーセンターまでお問い合わせください。

テレメールでの資料請求おける資料のお届け・個人情報に関するお問合せ・お申し出先

テレメールカスタマーセンター

IP電話

050-8601-0102(受付時間 9:30～18:00)

※テレメールカスタマーセンターは株式会社フロムページが管理運営しています。

■ 「モバっちょ」で請求する

パソコン・スマホ・ケータイから 下記 URL にアクセスするか、スマホ・ケータイで下記バーコードを読み取ってください。

資料請求サイト



<http://djc-mb.jp/yokohama-cu3/>

◆取扱い資料～大学案内・各種学生募集要項：各200円

《料金支払い方法》

請求時払い	携帯払い、スマホ払い、クレジットカード払いができます。（支払手数料は別途50円必要です。） ※携帯電話・スマホの機種、携帯電話会社との契約状況によって、通話料金と一緒に支払できない場合があります。その場合は、コンビニ後払いを選択してください。
後払い	資料到着後、コンビニでお支払いください。（支払手数料は別途126円必要です。）

「モバっちょ」での請求方法に関するお問合せ先

大学情報センター株式会社 モバっちょカスタマーセンター

IP電話

050-3540-5005

(平日 10:00～18:00)

スマホ・ケータイで

横浜市立大学の各種情報をチェック!

「がんばれ国公立大学受験生!!」サイトから、入試をはじめとする本学の情報を見ることができます。

メールマガジンの登録をすれば、本学からのお知らせが自動的に配信されます。

情報サイトの利用料もメールマガジンの登録料も無料（通信料は除く）です。

ぜひご利用ください!

<http://ycu.jp/>



